



3-4 色彩基準

●市街化区域（かずさアカデミアパーク地区は除く）

色 相	建築物の外壁、工作物		建築物の屋根	
	明度	彩度	明度	彩度
N(無彩色)	4以上9未満	—	2.5以上7未満	—
R(赤)	3以上9未満	0.5以上3以下	2.5以上7未満	3以下
YR(黄赤)	3以上9未満	0.5以上5以下	2.5以上7未満	5以下
Y(黄)	3以上9未満	0.5以上5以下	2.5以上7未満	5以下
GY(黄緑)、G(緑)、BG(青緑)、B(青)、PB(青紫)、P(紫)、RP(赤紫)	3以上9未満	0.5以上3以下	2.5以上7未満	3以下

●市街化調整区域、都市計画区域外

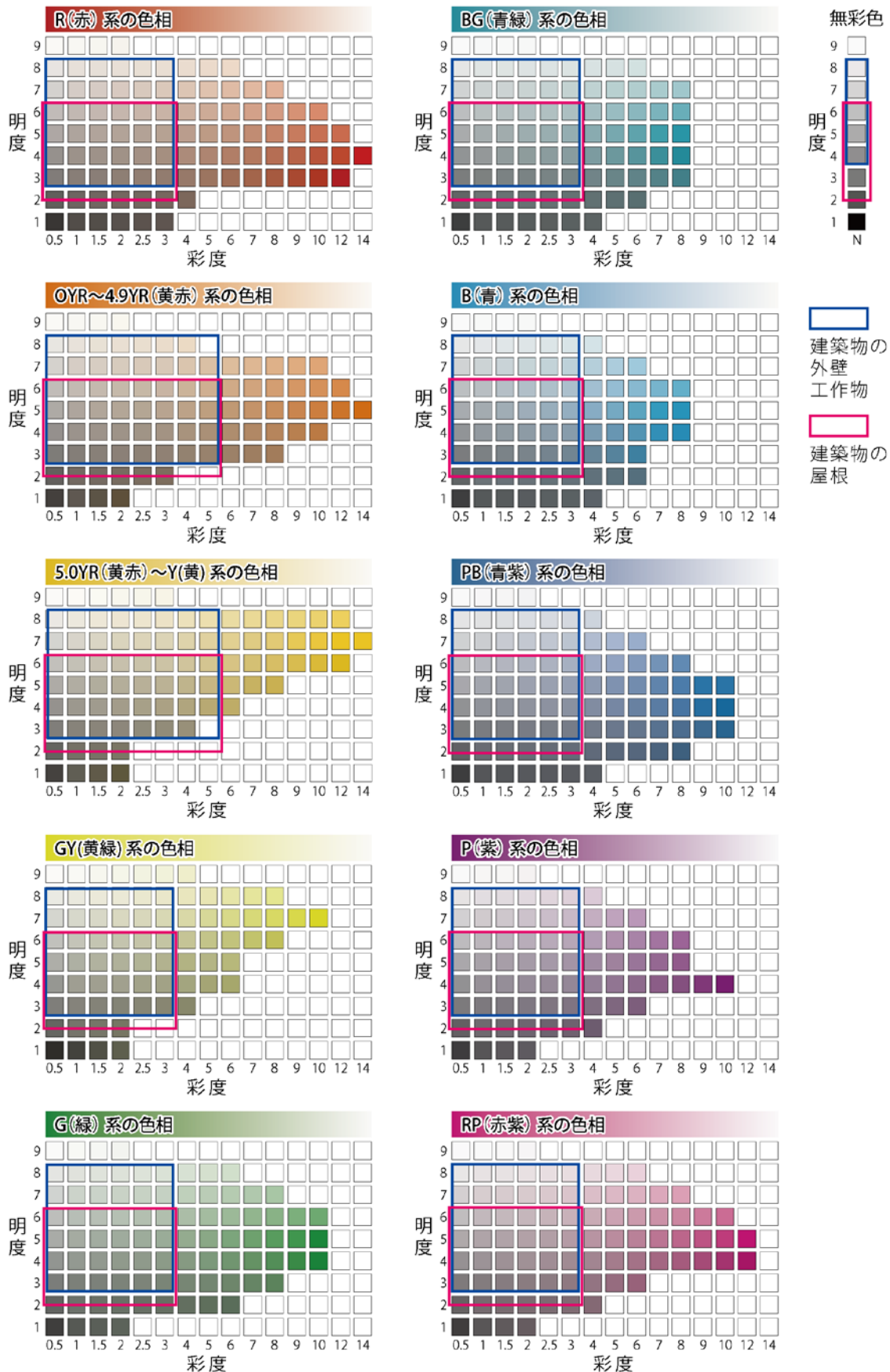
色 相	建築物の外壁、工作物		建築物の屋根	
	明度	彩度	明度	彩度
N(無彩色)	4以上9未満	—	2.5以上7未満	—
R(赤)	3以上9未満	0.5以上2以下	2.5以上7未満	2以下
YR(黄赤)	3以上9未満	0.5以上4以下	2.5以上7未満	4以下
Y(黄)	3以上9未満	0.5以上2以下	2.5以上7未満	2以下
GY(黄緑)、G(緑)、BG(青緑)、B(青)、PB(青紫)、P(紫)、RP(赤紫)	3以上9未満	0.5以上2以下	2.5以上7未満	2以下

●かずさアカデミアパーク地区

基準の適用部位	色 相	建築物の外壁		建築物の屋根	
		明度	彩度	明度	彩度
基調色 外壁の各面の 4/5以上	0R(赤)~4.9YR(黄赤)	4以上8.5未満	4以下	—	—
		8.5以上	1.5以下	—	—
	5YR(黄赤)~5Y(黄)	4以上8.5未満	6以下	—	—
		8.5以上	2以下	—	—
	5.1Y(黄)~10Y(黄)、GY(黄緑)、G(緑)、BG(青緑)、B(青)、PB(青紫)、P(紫)、RP(赤紫)	4以上8.5未満	2以下	—	—
		8.5以上	1以下	—	—
補助色 外壁の各面の 1/5以下	0R(赤)~4.9YR(黄赤)	8.5未満	4以下	—	—
		8.5以上	1.5以下	—	—
	5YR(黄赤)~5Y(黄)	8.5未満	6以下	—	—
		8.5以上	2以下	—	—
	5.1Y(黄)~10Y(黄)、GY(黄緑)、G(緑)、BG(青緑)、B(青)、PB(青紫)、P(紫)、RP(赤紫)	8.5未満	2以下	—	—
		8.5以上	1以下	—	—
強調色 外壁の各面の 1/20以下※	自 由 (ただし、周辺の建築物や背景となる景観と調和する色彩を使用する)		—	—	
屋根	0R(赤)~5Y(黄)	—		6以下	3以下
	5.1Y(黄)~10Y(黄)、GY(黄緑)、G(緑)、BG(青緑)、B(青)、PB(青紫)、P(紫)、RP(赤紫)	—		6以下	1以下

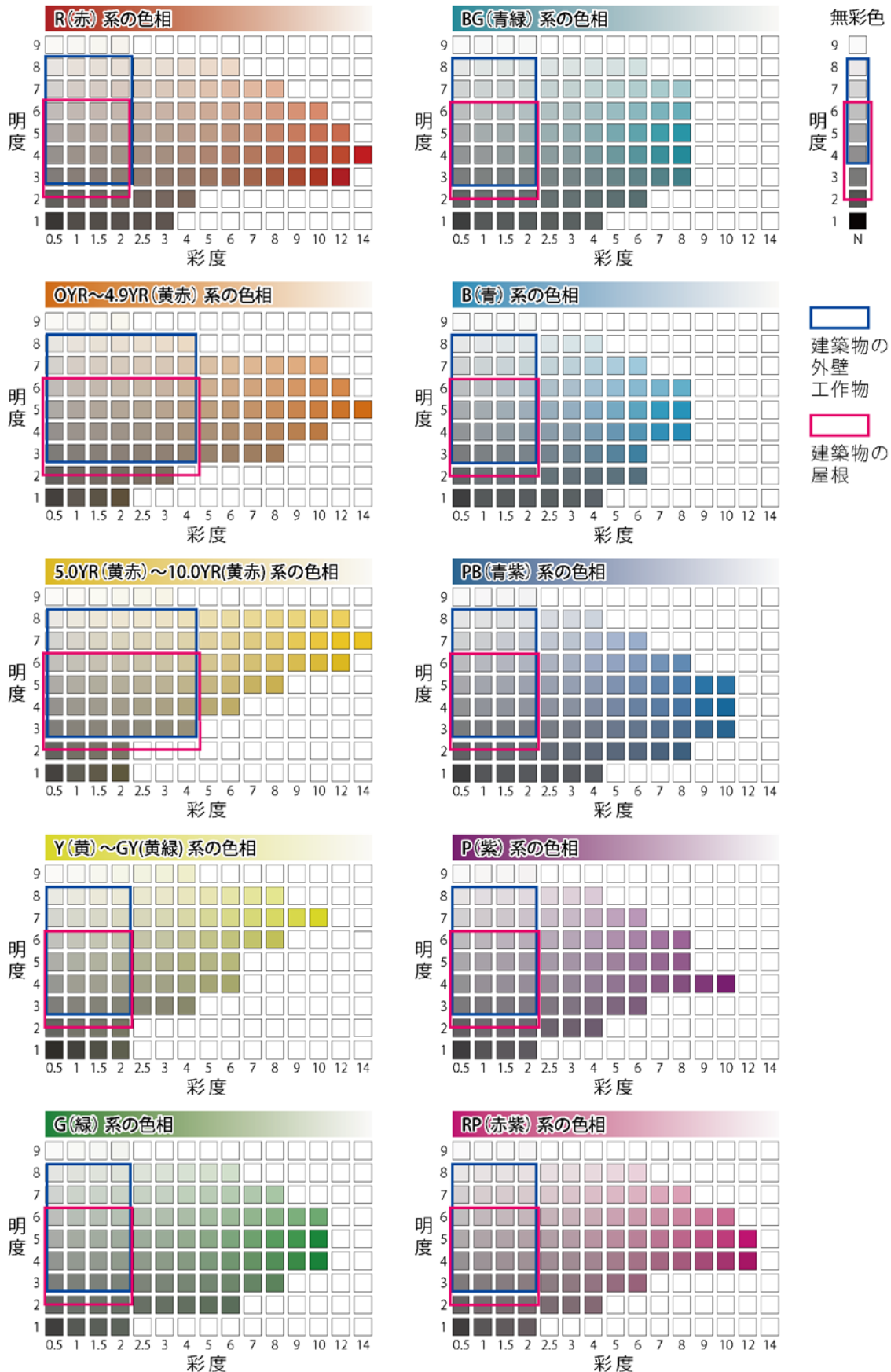
※ただし、補助色の使用面積と強調色の使用面積の和は1/5以下とする。

市街化区域の使用可能範囲（かずさアカデミアパーク地区は除く）



※印刷による色表現のため、厳密には本来の色彩と異なります。色見本等によってご確認ください。

市街化調整区域、都市計画区域外の使用可能範囲



※印刷による色表現のため、厳密には本来の色彩と異なります。色見本等によってご確認ください。

【参考】マンセル表色系

マンセル表色系とは、「色相」「明度」「彩度」の3つの属性による色の表示方法のことです。

色彩を数値化することで、色彩を客観的に把握する方法として、広く普及しています。

<色彩の三属性[色相・明度・彩度]>

●色相(しきそう)

色相は、色合いを表します。10種の基本色(赤、黄赤、黄、黄緑、緑、青緑、青、青紫、紫、赤紫)の頭文字をとったアルファベット(R、YR、Y、GY、G、BG、B、PB、P、RP)とその度合いを示す0から10までを組み合わせ、10Rや5Yなどのように表記します。

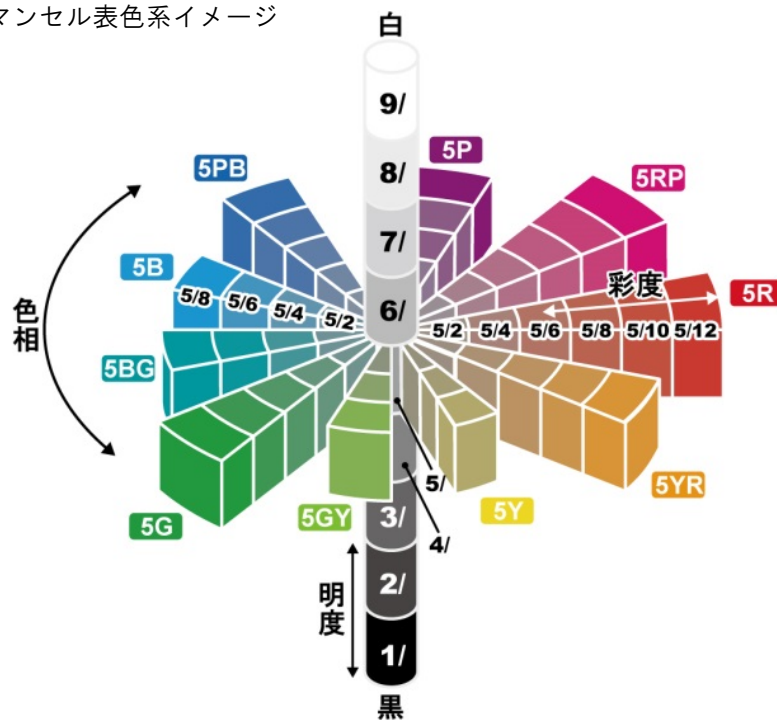
●明度(めいど)

明度は、明るさを0から10までの数値で表します。暗い色ほど数値が小さく、明るい色ほど数値が大きくなり、10に近くなります。

●彩度(さいど)

彩度は、鮮やかさを0から14程度までの数値で表します。鈍い色ほど数値が小さく、鮮やかな色ほど数値が大きくなり、赤の原色は14程度です。黒、白、グレーなどの無彩色は0になります。

■マンセル表色系イメージ

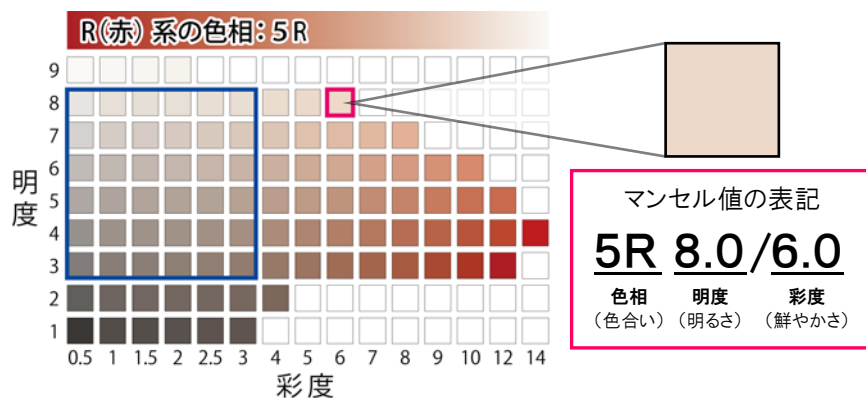


<マンセル記号(マンセル値)>

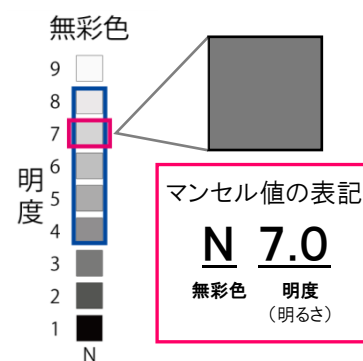
- マンセル記号は、これら3つの属性を組み合わせて、ひとつの色彩を表記する記号です。
- 有彩色は、以下の例のように『5R 8.0/6.0』のように、『色相、明度/彩度』を組み合わせて表記し、無彩色は、『N7.0』のようにニュートラルを表す『Nと明度』を組み合わせて表記します。

[マンセル値の表示例]

◇有彩色



◇無彩色



使用可能
範囲

[使用可能な色の読み方]

- 有彩色
色相: 5R 明度: 3以上9未満 彩度: 0.5以上3以下
- 無彩色
明度: 4以上9未満



3-5 区域別の解説

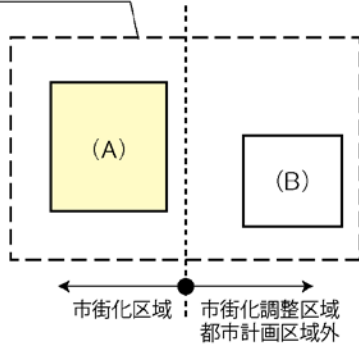
景観形成基準が異なる区域の境界で、建築物の新築等の行為を行う場合は、景観形成基準を次のとおり適用します。

1 建築物、工作物

(1) 区域をまたがない場合

建築物(工作物)が立地する区域の景観形成基準を適用します。

対象行為の区域(敷地)



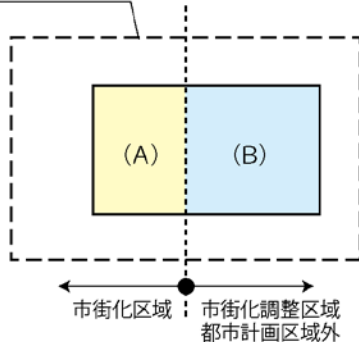
景観形成基準を適用

(A):市街化区域の景観形成基準
 (B):市街化調整区域・都市計画区域外の景観形成基準

(2) 区域をまたぐ場合

建築物(工作物)の水平投影面積の過半を占める区域の景観形成基準を適用します。

対象行為の区域(敷地)



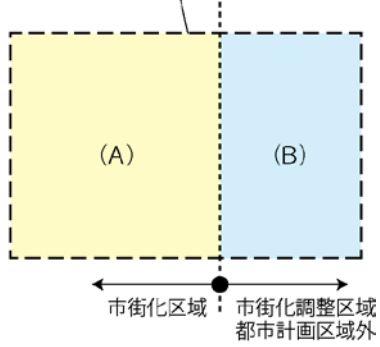
景観形成基準を適用

(A)・(B):市街化調整区域・都市計画区域外の景観形成基準

2 開発行為等

対象行為の区域の面積の過半を占める区域の景観形成基準を適用します。

対象行為の区域(開発区域等)



景観形成基準を適用

(A)・(B):市街化区域の景観形成基準

参 考 事 例





参考 良好な景観形成の事例



建ち並んでいる低層住宅の高さや壁面の位置などがそろっており、統一感のあるまち並みが形成されています。



背景の山並みや田園景観を阻害しない高さ・規模となっており、周辺の豊かな自然に溶け込んでいます。



玄関先の階段の素材として耐久性のあるレンガを取り入れ、自然な雰囲気醸成されています。



室外機を木材で遮蔽し、周囲からの見え方に配慮しています。



消火器を建物と調和する色合いの木材で遮蔽し、周囲の景観に溶け込んでいます。



擁壁に石材を用い、植栽と組み合わせることで、自然な風合いを表現し、圧迫感を軽減しています。



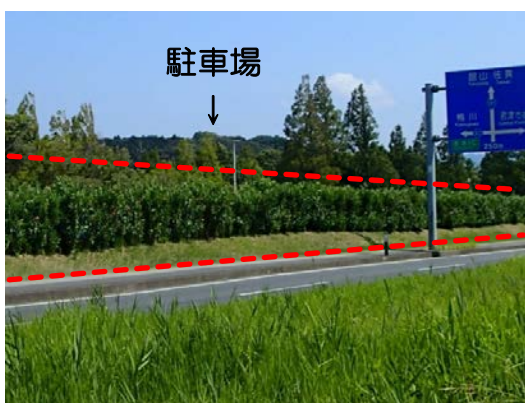
塀を設置する際、併せて植栽することで、周囲に与える圧迫感が軽減されています。



自然素材である石材と植栽によって、周辺にやさしい印象を与えています。



戸建て住宅地において、道路に面する部分が緑化されており、まち並みにうるおいを与えています。



生垣で駐車場を遮蔽するとともに、駐車場内に植樹することで、周囲の景観と調和しています。

君津市景観計画運用ガイドライン

平成31年(2019年)3月発行

発行 君津市

〒299-1192 君津市久保2丁目13番1号

TEL:0439-56-1261

H P:<http://www.city.kimitsu.lg.jp/>

編集 建設部 建設計画課



君津市景観計画 運用ガイドライン